

特集 1

「助産」とは何か

改めてその専門性を問う

医療現場では専門分野が細分化され、医療技術もめまぐるしく進歩しています。少子化、ハイリスク分娩の増加など、助産師を取り巻く状況も変化しています。また、多様な生き方や考え方が尊重される時代にあって、分娩や育児に対する女性の考え方はもちろん、支援の求め先も多様化しているでしょう。助産師は今、岐路に立っているとも言えます。

その流れの中で、助産師のみに許された「助産」という専門性は、どのように発揮されているのでしょうか。そもそも助産の専門性とは、いったいどのようなものを言うのでしょうか。本特集では二つのテーマ「無痛分娩」と「産後ケア」を選び、対談を通して、答えを見つけるヒントを探していきたいと思います。